

- 問1 1989年のマルタ会談などを経て「冷戦の終結」が宣言された時期の、日本の外交や国際貢献に関する記述として最も適切なものを次の中から選びなさい。(2017年 秋田県公立入試 類似)
1. 国際社会の平和維持活動に貢献するため、国際平和協力法を制定して自衛隊を海外に派遣した。
 2. 朝鮮戦争の勃発を受けて、国内の治安維持を目的に警察予備隊を設置し、防衛力の整備を始めた。
 3. 社会主義思想の広がりを抑えるために、治安維持法を改正して結社や運動の取り締まりを強化した。
 4. サンフランシスコ平和条約に調印すると同時に日米安全保障条約を結び、主権を回復した。
- 問2 日本の戦後政治における「55年体制の崩壊」が起こった時期について、歴史的な出来事の前後関係を説明したものととして正しいものはどれですか。(2025年 栃木公立入試 類似)
1. ベトナム戦争が終結した時期よりも後で、アメリカ同時多発テロ事件が起こるよりも前の時期。
 2. 自衛隊が設置された時期よりも前で、日米安全保障条約が改定されるよりも後の時期。
 3. 日米安全保障条約が改定された時期よりも後で、ベトナム戦争が終結するよりも前の時期。
 4. ベルリンの壁が崩壊した時期よりも前で、ベトナム戦争が終結した時期よりも後の時期。
- 問3 1980年代後半から1990年代にかけての日本経済の動きについて、その背景や推移を説明した内容として最も適切なものを選択してください。(2026年 高知公立入試 類似)
1. 土地や株式への投資が過熱して価格が実態とかけ離れて上昇したが、1990年代初めにそれらの価格が急落して景気が後退した。
 2. 1950年代に隣国で発生した戦争による物資の需要に応えることで、日本の工業生産が急速に回復し、戦後復興の足がかりとなった。
 3. 1960年代に政府が国民の所得を2倍にする計画を立て、重化学工業を中心に年率10%を超える高い経済成長を長期間継続した。
 4. 第一次世界大戦によってヨーロッパからの輸出が途絶えたことで、アジア市場への輸出が急増し、日本は未曾有の好景気に沸いた。
- 問4 1960年代から2000年ごろまでの日本および世界の出来事について、古いものから新しいものへと時系列順に正しく並んでいるものはどれですか。(2018年 山形県公立入試 類似)
1. 東海道新幹線の開業 → 石油危機（オイル・ショック） → 東西ドイツの統一 → 京都議定書の採択
 2. 石油危機（オイル・ショック） → 東海道新幹線の開業 → 京都議定書の採択 → 東西ドイツの統一
 3. 東海道新幹線の開業 → 京都議定書の採択 → 石油危機（オイル・ショック） → 東西ドイツの統一
 4. 東西ドイツの統一 → 石油危機（オイル・ショック） → 東海道新幹線の開業 → 京都議定書の採択
- 問5 国際連合の専門機関の一つであり、世界的に見て保存する価値がある貴重な自然や建造物を「世界遺産」として登録・保護する活動を行っている組織として適切なものはどれですか。(2016年 長野県公立入試 類似)
1. ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）
 2. ユニセフ（国際連合児童基金）
 3. WHO（世界保健機関）
 4. ILO（国際労働機関）
- 問6 20世紀後半の国際社会における、ソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）から現在のロシア連邦への変遷について述べた文として、正しいものはどれですか。(2023年 山梨公立入試 類似)
1. ソ連の解体後、その主要な地位を継承したロシア連邦が、国際連合の常任理事国の席などを引き継いだ。
 2. ソ連が解体される直前の1980年に、首都であるモスクワがウクライナの領土へと編入された。
 3. ロシア連邦はソ連の解体に伴って誕生した新興国家であり、ソ連時代の首都や国際的権利は一切継承していない。
 4. 冷戦の終結によりソ連の国名が変更され、首都はモスクワからカザフスタンへと移転した。
- 問7 湾岸戦争において日本が行った貢献と、その後の日本の国際貢献のあり方に与えた影響について述べた文として適切なものはどれですか。(2024年 千葉県公立入試 類似)
1. 巨額の資金援助を行ったが、人的貢献がなかったことで批判を受け、後のPKO協法力制定の契機となった。
 2. 自衛隊の精鋭部隊を多国籍軍の主力として派遣し、戦闘地域での武装解除を主導した。
 3. 日本は一貫して中立の立場を貫き、多国籍軍への支援も経済制裁への参加も一切拒否した。
 4. アメリカとの安全保障条約に基づき、日本国内の基地から日本の航空自衛隊が直接爆撃に参加した。
- 問8 琉球の伝統的な染色技法である「紅型」のデザインを、現代の生活に関連付けて活用する取り組みについて述べた文として、正しいものはどれですか。(2024年 群馬公立入試 類似)
1. 伝統文化の価値を再認識し、現代の生活用品のデザインに応用することで、新しい価値の創造を目指している。
 2. 伝統文化の保存のみを目的としており、現代の製品にデザインを流用することは厳しく制限されている。
 3. 伝統的な紅型のデザインは、現代の工業製品には適さないため、主に観光客向けのパンフレットのみで使用されている。
 4. 古い文化を完全に捨て去り、海外の新しいデザインを導入することで、琉球独自の文化を現代風に上書きしている。
- 問9 かつて南アフリカ共和国で行われていた、白人と非白人を厳格に区別し、居住区や公共施設の利用を制限していた人種隔離政策を何といいますか。(2019年 島根公立入試 類似)
1. アパルトヘイト
 2. 白豪主義
 3. カースト制度
 4. 民族自決
- 問10 岩手県の明治期から現代にかけての人口推移を説明した文として、適切なものはどれですか。(2024年 岩手県公立入試 類似)
1. 1950年代に人口増加によって140万人を超えたが、21世紀に入ると2000年から2010年にかけて5万人以上の人口減少が見られた。
 2. 1900年から1940年にかけての期間で人口は2倍以上に増加し、21世紀初頭においても140万人以上の水準を維持し続けている。
 3. 1880年から2010年代に至るまで、岩手県の人口が80万人を上回ったことはなく、一貫して緩やかな減少傾向にある。
 4. 1950年代には戦後の混乱で人口が一時的に100万人を下回ったが、その後の高度経済成長期に140万人を突破した。
- 問11 2008年頃、アメリカの大手投資銀行の経営破綻をきっかけに発生した世界規模の経済混乱について、当時の日本の状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。なお、この時期の日本の経済指標では、実質国内総生産（実質GDP）の対前年度比がマイナス6パーセント近くまで急落するという、戦後最大の落ち込みを記録しています。(2018年 愛知県公立入試 類似)
1. リーマン・ショックと呼ばれる事態により輸出が激減し、製造業を中心に国内の生産活動が深刻な打撃を受けた。
 2. 第四次中東戦争を背景に原油価格が高騰し、狂乱物価と呼ばれる激しいインフレが発生して経済が混乱した。
 3. 過剰な投機によって上昇していた地価や株価が急落し、平成不況と呼ばれる長期的な景気後退の引き金となった。
 4. 急速な円高を是正するために行われた公定歩合の引き下げにより、過剰な資金が土地や株式の投資に流れ込んだ。

答え合わせ・解説

| | | |
|-----|--|---|
| 問1 | 答え 1 国際社会の平和維持活動に貢献するため、国際平和協力法を制定して自衛隊を海外に派遣した。 | 冷戦が終わり、国際社会が協調して紛争解決に取り組む必要性が高まったことが背景にあります。1990年の湾岸戦争での経験から、日本は人的な貢献を重視するようになり、1992年に国際平和協力法（PKO協力法）が制定されました。警察予備隊の設置は1950年の朝鮮戦争時、治安維持法は戦前の1925年、日米安全保障条約は1951年の出来事であり、いずれも冷戦終結期の動きではありません。 |
| 問2 | 答え 1 ベトナム戦争が終結した時期よりも後で、アメリカ同時多発テロ事件が起こるよりも前の時期。 | 55年体制が崩壊し、自由民主党が政権を離れたのは1993年のことです。これは1975年のベトナム戦争終結よりは後であり、2001年のアメリカ同時多発テロ事件よりは前の出来事にあたります。55年体制崩壊の直前には、1989年のベルリンの壁崩壊といった冷戦の終結を象徴する出来事があり、こうした国際情勢の激変が日本の国内政治にも波及しました。 |
| 問3 | 答え 1 土地や株式への投資が過熱して価格が実態とかけ離れて上昇したが、1990年代初めにそれらの価格が急落して景気が後退した。 | バブル経済は、過剰な投資によって地価や株価が異常に高くなったことが最大の特徴です。この異常な高騰が1990年代初めに終わりを迎え、価格が暴落したことは「バブル崩壊」と呼ばれ、その後の長期的な景気停滞の原因となりました。他の選択肢は朝鮮特需、高度経済成長、大戦景気に関する説明です。 |
| 問4 | 答え 1 東海道新幹線の開業 → 石油危機（オイル・ショック） → 東西ドイツの統一 → 京都議定書の採択 | 東海道新幹線の開業は東京オリンピックと同じ1964年であり、高度経済成長の象徴的な出来事です。その後、1973年の第四次中東戦争をきっかけに石油危機（オイル・ショック）が発生し、日本の高度経済成長は終焉を迎えました。冷戦が終結に向かう中で1990年に東西ドイツの統一が実現し、さらにその後の1997年に地球温暖化防止のための京都議定書が採択されました。 |
| 問5 | 答え 1 ユネスコ（国際連合教育科学文化機関） | 国際連合の専門機関であるユネスコは、教育、科学、文化の振興を通じて国際協力を促進し、世界の平和と安全に貢献することを使命としています。その主要な活動の一つが、1972年に採択された世界遺産条約に基づき、人類共通の財産である文化遺産や自然遺産を保護することです。選択肢にあるユニセフは子どもの支援、WHOは保健衛生、ILOは労働環境の改善を主目的とする機関です。 |
| 問6 | 答え 1 ソ連の解体後、その主要な地位を継承したロシア連邦が、国際連合の常任理事国の席などを引き継いだ。 | 1991年にソビエト社会主義共和国連邦が解体された際、ロシア連邦は単なる新独立国の一つではなく、ソ連の権利や義務を継承して保有する「承継国」として認められました。これにより、国際連合の安全保障理事会における常任理事国の地位や、首都モスクワの機能もロシア連邦が引き継ぐこととなりました。 |
| 問7 | 答え 1 巨額の資金援助を行ったが、人的貢献がなかったことで批判を受け、後のPKO協力法制定の契機となった。 | 日本は湾岸戦争に際して130億ドルにのぼる多額の資金を提供しましたが、憲法上の制約などから人員の派遣を行わなかったため、国際社会から「金だけ出す姿勢」として厳しい批判を受けました。この反省から、国際的な平和維持活動に人的に貢献するための議論が高まり、1992年の「国際平和協力法（PKO協力法）」の制定へとつながりました。 |
| 問8 | 答え 1 伝統文化の価値を再認識し、現代の生活用品のデザインに応用することで、新しい価値の創造を目指している。 | 琉球文化のルネサンスは、伝統文化の価値を現代の視点で再評価する取り組みです。具体的には、伝統的な紅型の紋様をタンブラーやエプロンといった実用的な製品のデザインに採用するなどの事例があります。これにより、伝統が過去の遺物になるのを防ぎ、現代社会の中で新しい役割や魅力を発揮できるよう工夫されています。 |
| 問9 | 答え 1 アパルトヘイト | 南アフリカ共和国において、少数の白人が多数の黒人などを支配するために制定された人種隔離政策のことです。オランダ語系の言葉で「分離・隔離」を意味し、国際的な非難を浴びた結果、1991年に廃止されました。 |
| 問10 | 答え 1 1950年代に人口増加によって140万人を超えたが、21世紀に入ると2000年から2010年にかけて5万人以上の人口減少が見られた。 | 岩手県の人口は、戦後の1950年代半ばから1960年頃にかけてピークを迎え、140万人を超える規模に達しました。しかし、21世紀に入ると減少が顕著になり、2000年には約140万人であった人口が、2010年には約133万人へと、10年間で5万人以上の減少を記録しています。明治時代（1880年頃）から1940年にかけて人口は増加していますが、2倍になるほどの急激な変化ではなく、また全期間を通じて人口が80万人を下回っていた事実は確認できません。 |
| 問11 | 答え 1 リーマン・ショックと呼ばれる事態により輸出が激減し、製造業を中心に国内の生産活動が深刻な打撃を受けた。 | 2008年に発生した世界金融危機は、アメリカの住宅ローン問題を端に発した金融不安が世界中に波及したものです。輸出への依存度が高かった当時の日本経済は、欧米などの海外需要が急激に冷え込んだことで、自動車や電子機器といった主要産業の生産が激減しました。この影響により、実質国内総生産（実質GDP）の対前年度比が大幅なマイナスを記録するなど、日本の経済成長に深刻なブレーキがかかりました。 |